関西大学
体育会野球部
奪首×Dash！
第10号
2012. 6

TOPICS

◇春季リーグ戦特集
1. 結果報告
2. ハイライト
3. ベストナイン賞
◇ＯＢ総会
◇コーチ紹介
◇編集後記

◇平成24年度春季リーグ戦特集◇

結果報告

「心～もう一歩喰らいつけ～」のスローガンのもと、チーム全員が心を一つに挑んだ春のリーグ戦。初戦から優勝候補の立命と熱戦を繰り広げた末、サヨナラ勝ちで勝ち点を挙げ、幸先の良いスタートを切ります。京大、同大ともに３戦目までもつれ込むものの、粘り強い野球で勝ち点を挙げ単独首位に立ち、このまま勢いに乗りたい関大は伝統の関関戦に挑みます。投手陣が素晴らしいピッチングを見せたものの、打線が援護できず無念の敗北。勝ち点を落とす結果となりました。最終節、近大からなんとしてでも勝ち点を挙げ、優勝に望みをつなげたいところでしたが、近大投手陣を打ち崩すことができず、連敗。３位という結果に終わりました。優勝争いを制することができず悔しい結果となりましたが、この悔しさをバネに秋のリーグ戦に向け、さらに全員が心を一つにし、練習に励んでいきたいと思います。また、今回のリーグ戦では本当に「応援」の凄さを感じることができました。遠方から応援にかけつけてくださった方も多くいらっしゃいました。応援してくださる方々にリーグ優勝という報告ができるよう、精一杯頑張っていきたいと思います。これからも変わらぬご声援をよろしくお願い致します。

リーグ戦を終えて　～ 藤田 透 監督 ～

「優勝」という意識をリーグ戦前から全部員が強く持ち春季リーグ戦に臨みましたが、勝負どころで勝ち点を取れず残念な結果に終わりました。秋季リーグ戦までに更なる技術の向上、勝利への執念を身につけ優勝を目指します。選手は必死で戦っております。今後とも関大野球部を宜しくお願い致します。

順位	校名	立命	近大	関大	関学	同大	京大	勝	敗	勝ち点
1	立命	※	○○	●○●	○○	○○	○○	9	2	4
2	近大	●●	※	○○	●△○●	○○	○○	7	4	3
3	関大	○●○	●●	※	●○●	○△○	○△○	7	5	3
4	関学	●●	○△●○	○●○	※	●●	○●○	6	7	3
5	同大	●●	●●	●△●	○○	※	○○	4	6	2
6	京大	●●	●●	●△●	●○●	●●	※	1	10	0

◇春季リーグ戦ハイライト◇

第１節　立命館大学

4月7,8,9日　わかさスタジアム京都

リーグ戦経験が豊富な選手が多くそろった立命との試合。初戦は藤嶋(人間２・神港学園)の３打点の活躍で勝利を収める。エース吉川(経４・履正社)も９回を粘り強く投げ切った。２戦目は、序盤から青山(政策４・近江)の適時打で試合を優位にすすめるが、終盤に立命打線につかまり勝ち星を逃す。負けられない３戦目、12安打と猛攻をみせ、相手投手に喰らいつく。接戦を強いられたが、延長10回サヨナラで勝利を決めた。『心』という同じスローガンを掲げた両校の対決は関大が全員の力で勝ち点を挙げた。

～ 立命戦 HERO 藤嶋　宏俊 ～

初戦ということもあり、集中して打席に入りました。必死になって打ちました。勝ち点を取ることに貢献できて良かったです。春季は優勝を逃してしまいましたが、その分秋は絶対に優勝します。僕のバッティングにも注目してください。

第３節　京都大学

4月21,22,23日　南港中央球場

初戦は１回に中園(文４・奈良大附)が本塁打を放ち先制する。また、吉川が９回を一人で投げ抜き相手打線を２安打に抑えた。２戦目は９回に西郷(政策３・報徳学園)、吉川、山本(法２・北嵯峨)の連続長打で京大に追いつき延長戦へ突入。ともに10回に追加点をあげるものの引き分けに終わった。３戦目は中盤に中園、奥村(文４・大阪桐蔭)、藤嶋の二塁打などで相手を一気に突き離した。途中登板の石田光(経１・近江)は２回を投げ、６者連続三振と圧巻のピッチングを披露。終わってみれば10－２と打撃力を見せつけ大差で勝利した。

～ 京大戦 HERO 西郷 遼平 ～

この試合はスタメンを外れ、チームも負けていたので、絶対に打つという気持ちで打席に入りました。試合は引き分けという結果となり悔しい思いをしましたが、私自身あの場面で打つことができ、チームに貢献できて良かったです。

第４節　同志社大学

4月28,29,30日 ほっともっとフィールド神戸

昨季の覇者である同大との初戦は、２回に走者一、三塁の好機で山下博(文２・三田祥雲館)がスクイズを決め、１点を先制。終盤には李(政策４・京都国際)が本塁打を放ち勝利を決めた。２戦目は山本が11回を３安打無失点に抑える好投を見せたものの、打線が応える事ができず、延長の末連盟規定により引き分けとなった。３戦目は中園、藤嶋の本塁打など、関大打線が爆発し大勝した。この時点で勝ち点を３とし、リーグ単独首位となった！

～ 同志社戦 HERO 山本峻平 ～

２戦目は苦しいゲーム展開でした。しかし、負けなかったことはチームの大きな自信となりました。そして、勝ち点を挙げることができて良かったです。これからもどのようにしたら勝てるのかを考えながら頑張っていきたいと思います。ご声援よろしくお願い致します。

第６節　関西学院大学

５月11,12,13日 阪神甲子園球場

伝統の関関戦

勝ち点をあげると優勝が大きく近づく、例年以上に大きな意味を持つ今季の関関戦。 初戦は両投手陣の好投により試合が動きません。関大が先制をするものの、終盤関学に逆転されてしまい、１戦目を落としてしまう。２戦目は先発山本が好投し、相手打線を引きよせず、打線も李の３点本塁打を含む８得点で快勝した。迎えた３戦目。１戦目と同様に両投手が最高のピッチングを披露した。吉川の好投に応えたい打線だったが、好機で一本が出ず、関学にサヨナラ負けを喫した。惜しくも勝ち点を落としてしまう結果となり、優勝争いは関大、立命、近大の３校による混戦となった。

関関戦では、本当に多くの人からのご声援をいただきました。試合中、チアバルーンを持ってスタンディングオーベーションで応援してくださる姿は本当に感動的でした。選手たちも「応援が力になっている」と常に感謝しています。熱いご声援ありがとうございました！

～ 関学戦 HERO 李　勇樹 ～

甲子園で活躍できたのは、応援してくださった全ての方のおかげだと思っています。これからもファンに夢を与えられるように、精進して参る所存であります。これを機に、僕の名前と顔を覚えてくださいね（笑）僕が李勇樹です！

第８節　近畿大学

５月26,27日 わかさスタジアム京都

投げる試合はすべて好投してきた先発吉川だったが、３回にワンチャンスから４失点を許し降板。その後、石田光、 近藤(商４・福知山成美)、畑瀬(政策２・関大北陽)の継投で相手打線を無得点に抑えるが、打線は投手陣を援護することができない。 ２点差で迎えた最終回、吉田大(商４・履正社)、李の連続安打でサヨナラのチャンスが訪れ、連続四球により１点を返すが、あと１本が出ず無念の惜敗。２戦目は吉田大が２打点の活躍、また頼れる３、４番が連続安打を放つなどで３点を奪い優位に試合を進めたが、６回に４点の失点で形勢逆転。 反撃も及ばず、勝ち点を落とすこととなった。

～ 近大戦 HERO 吉田　大輝 ～

ヒットを打てたこと、打点を挙げられたことは素直に嬉しいです。しかし、絶対に勝たなければいけないこの２試合を落としてしまい、非常に悔しいです。ここ一番で勝てないことは、秋優勝するための一番の課題だと思うので、春の分も秋は優勝して、神宮に行けるチームを作ります！

<2012年春季リーグ戦　全試合スコア>

	立命	京大	同大	関学	近大
１戦目	○4-3	○2-0	○4-2	●1-2	●3-4
２戦目	●4-7	△4-4	△0-0	○8-2	●3-5
３戦目	○3-2	○10-2	○5-0	●0-1	

◇ベストナイン賞◇

〔投手〕吉川　侑輝（経4・履正社）　防御率1.84

リーグ戦６勝を挙げ、主将・エースとして大活躍！

ベストナイン賞を初めて受賞できて、とても嬉しいです。
チームとしては優勝を逃したことがとても悔しいですが、この悔しさを忘れずにチーム一丸となって秋こそ優勝したいと思います。

〔外野手〕藤嶋　宏俊（人間2・神港学園）　打率0.370

本塁打1本を含む20安打を放ち、チームに貢献！

この度ベストナイン賞を受賞することができ、光栄です。
優勝を逃してしまい、悔しい気持ちでいっぱいですが、来季こそ「優勝」を目指して頑張っていきたいと思います。

OB訪問

～第二回･徳丸博之氏～

今回は株式会社にっこう社で代表取締役を務め、また関西大学野球倶楽部（OB 会)で副会長をしてくださっている徳丸さんにお話を伺いました！

徳丸博之(S63 入)
関西大学野球倶楽部副会長
明星高校から関西大学へ。三和銀行(現三菱東京 UFJ 銀行)に入行し、硬式野球部に８年所属。2 年間主将を務めた後、家業に転職する。その後、株式会社にっこう社を設立。

Q．現役時代の思い出

リーグ戦優勝・全日本大学野球選手権大会で準優勝をおさめたことです。自分の学年は全員で１８人、甲子園出場経験をしている選手が少なく、決して強いとは言えない集団でした。しかしその中で何度も仲間と話し合い、喧嘩もし、成長していきました。リーグ戦では「優勝し、ビールかけをしよう！」と想像しながら、楽しんで野球をしました。その結果、優勝を果たすことができ、また神宮では「ひとつでも多く試合をしたい」という思いから、準優勝を手にすることができました。みんなで一つの目標に向かい、脇見をすることなくまっしぐらな状況で戦うこと、つまり「燃える集団」で戦うことができたことが、非常に良い結果に繋がったと思っています。今でも当時を思い出すと胸が熱くなります。

Q．現役の選手に伝えたいこと

私が現役の時に後悔していることが一つだけあります。それは自分より上手な選手に積極的に野球の技術を教わることをしなかったことです。そのために、日本一になることができなかったのではないのか、と感じることがあります。そのため現役の選手には自分より良い選手だと思う人には積極的に質問をしてほしいと思います。きっと自分のプラスになることを聞けると思います。そして、絶対に諦めないでください。『燃える集団』と一心不乱に自分の仲間と精一杯プレーしてください。「出会いは人を変え、感動は人を動かす」という言葉が私の座右の銘です。みなさんも多くの出会いをし、感動の多い人生にしてください。諦めるな、後悔するな！

～お忙しい中、貴重なお話をうかがうことができ、本当にありがとうございました！～

◇新コーチ紹介◇

いつもグランドで選手の指導をされている中本コーチは、理学療法士の資格をお持ちであり、チームにとって頼もしい存在となっています。

～　中本　幸一 コーチ　～

今年の１月からコーチ兼トレーナーという役割を頂きました、中本と申します。グランドでは勿論ですが、学内でも、また私生活においても小さなことの積み重ねを大切にし、監督・スタッフ陣、そして選手たちと日々共に歩んでいます。よろしくお願いします。

6月～8月の活動予定

6月		予定
15	金	第 35 回総合関関戦 対関西学院大学 (高槻キャンパス第３グラウンド・13:00～)
26	火	春季新人戦　開会式　（豊中ローズ球場）
27	水	初戦　立命ー関学の勝者（13:00～）
28	木	初戦勝ち（11:30～）負け（9:00～）
29	金	関西オールスター５リーグ対抗戦 開会式（9:00～）対阪神野球連盟（10:00～） （わかさスタジアム京都）
30	土	初戦勝ち（13:00～）負け（10:00～）

7月		予定
1	日	決勝（13:00～）３位決定戦（16:00～）
25～31		前期試験
8月		**予定**
1	水	高槻練習開始
3	金	フレッシュマンキャンプ
4	土	（滋賀県琵琶湖・１年生）
5～11		関西学生野球連盟・ハワイ遠征
中旬～		夏季オープン戦

◇編集後記　マネージャー 2年生　土本　侑果

『奪首×Dash』第10号はいかがでしたか？今号はリーグ戦の話題を多く取り入れました。優勝争いをするものの、３位と非常に悔しい気持ちでいっぱいです。しかし、その中でも多くの選手の活躍がありました。秋のリーグ戦に向け、この夏に課題に取り組み、みなさんに関大野球部の成長を見ていただきたいと思います。今後も温かいご声援よろしくお願い致します！

〒564-8680
大阪府吹田市山手町 3-3-35
関西大学新凱風館内
関西大学体育会野球部　宛

TEL: 06-6368-1111(4979)
FAX: 06-6388-8214
E-mail : kwansai-univ_baseball@mopera.net

ご意見・ご感想大募集！

ご愛読ありがとうございました。
今後の『奪首×Dash！』の編集に活かしていきたいと思いますので、
同封している別紙のアンケート用紙をご記入の上、
左の送付先にFAX、または郵送していただけましたら光栄です！
皆さまからのご意見やご感想をお待ちしております！